

第64回 早稲田社会学会 大会・総会プログラム

日時：2012年7月14日（土）10:00～17:30

会場：早稲田大学文学学術院（戸山キャンパス）36号館3階382教室

参加費：1,000円（学部生は無料）

受付開始 9:30

一般報告 10:00～12:00

司会：牧野智和（早稲田大学） 麦倉泰子（関東学院大学）

大窪彬夫（早稲田大学大学院社会科学研究所）：

ジンメル の 時間論 の 基本構造——「無時間性」について

入江良英（埼玉純真短期大学）：

K.マンハイムの形而上学 科学革命・社会学の新しい方向性
——第三の道と公益資本主義をめざして

平岡章夫（国立国会図書館）：

代理出産契約をめぐる考察——その問題性について

野坂真（早稲田大学大学院文学研究科）：

過疎地域における災害復興と「住み続けられる」地域
——能登半島地震から東日本大震災へ

昼休み 12:00～13:30

シンポジウム 13:30～16:30

テーマ「当事者性と支援を問う：震災の当事者／貧困の当事者」

報告者：仁平 典宏（法政大学）：「災間の思考」をめぐって——反復する3.11を生きる

早尾 貴紀（東京経済大学）：原発震災の避難移住者が受け入れ支援者になること

浦野 正樹（早稲田大学）：東日本大震災の災害過程にみる生活困難の諸相

討論者：堅田香緒里（埼玉県立大学）、木村正人（高千穂大学）

司会者：渋谷望（日本女子大学）

閉会の辞 長田 攻一（早稲田大学）

総会 16:45～17:30

懇親会 18:00～ 会場：「せきはら」（夏目坂 Tel: 03-3202-0402）

懇親会参加費：一般 5,000円 学生 3,000円

連絡先：早稲田社会学会事務局 〒162-8644 東京都新宿区戸山1-24-1
早稲田大学文学部 社会学研究室内
Tel:03-5286-3742
E-mail: socio-office@list.waseda.jp